

(別紙)

タイトル	2025 年度 学校推薦型選抜・帰国生選抜 共同教育学部 美術専攻 実技
評価の ポイント	・立体造形物の制作では、提示した主題に対し、準備された材料と用具を使い、試行錯誤によって材料の特徴等を捉え、イメージを形成して具現化へと至る、発想・構想における思考力・判断力および造形力を評価した。 ・鉛筆デッサンでは、構図をつくる力と、形体、量、空間などの描画力、鉛筆による階調の的確さなどを評価した。

タイトル	2025 年度 学校推薦型選抜・帰国生選抜 共同教育学部 美術専攻 面接
評価の ポイント	(面接) ・実技試験で制作した作品や、出願時に提出された資料及び美術・教育などに関する質問を行い、回答内容の的確さや対応の適切さなどを観点として、総合的に評価した。